

「With コロナ時代における未来アイデア」応募用紙

○応募者

氏名・法人名・団体名 (法人・団体の場合)	207 株式会社
メールアドレス	
電話番号	

募集対象・応募資格適合への同意	✓ 同意します
暴力団関係者 (暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律 (平成3年法律第77号)に規定する暴力団をいう。)	✓ 該当しません

○応募内容

アイデア名	位置情報を活用した、配達効率化アプリ TODOCU サポーター TODOCU サポーター活用 シェアエコ配送サービススキマ便
-------	---

提案の概要 (200 字以内)
弊社はラストワンマイルに特化したサービスを展開しています。年々増加傾向にある宅配荷物ですが、宅配業界はまだまだ、アナログで属人的な業務が存在しています。この非効率を解決するのが TODOCU サポーターになります。スキマ便は宅配とフードデリバリーを合わせ TODOCU サポーターで配送クオリティを担保、蓄積されたデータを活用しギグワーカーが配送するシェアエコ型配送サービスです。

提案のきっかけ ※様式自由
近年、配送には再配達という社会問題が取り上げられており、直近では感染症コロナにより、EC サイトや、フードデリバリー等の需要拡大により、配送員の不足、配送クオリティが求められています、今後の働き方も見直されより一層宅配の需要は拡大していくと予想しています。 弊社の位置情報機能等の配達効率アプリや、スキマ便を活用し、社会問題の改善に繋がればとの思いからご提案させていただきます。

提案の狙い (実施することで解決される社会的課題または創出される価値) ※様式自由
再配達は年間になると、約 9 万人の労働コストがかかっていると言われていています。TODOCU サポーターやスキマ便を活用することにより社会問題である、「再配達」を減らすことが出来き、これにより配送で排出される Co2 の削減にもつながります。 サポーターの位置情報機能を活用し、バスの位置情報見える化や、ゴミ収集車の見える化、過疎地域での見守りサービス等、多方面の社会問題解決に活用が可能です。 また、スキマ便配送サービスに必要な、倉庫として様々な遊休スペースを活用することが出来ます。

実現可能性や実現に必要な要素等 ※様式自由
弊社既存のサービスを転用、カスタマイズする形での提案となり、開発は自社で行う事が可能な為スピーディーな実現が可能となります。

提案の詳細 ※様式自由
①スキマ便倉庫として、遊休スペースの活用 (入居の決まらない店舗や、県所有の遊休スペースを活用) ②位置情報活用バスの運行状況の見える化 (何処にバスがいるかリアルタイムでの確認が可能) ③位置情報活用ゴミ収集車の見える化 (ゴミ収集車の位置が分かる為、捨て漏れや、動物によるゴミ散乱被害を防げる)

- ※ 各記入欄は適宜拡幅して構いません。
- ※ 様式自由となっている項目は、別ファイル (ワード又は PDF 形式) で提出していただいても構いません。
- ※ その他、任意の参考資料も提出いただけます。

※ 応募いただいた時点で、上記内容（氏名、メールアドレス及び電話番号を除く応募用紙に記載されたすべての内容）の取扱いを県に一任するものとし、県が上記内容を第三者へ情報提供することに同意したものとします。